

報恩講の御案内

私たちは日々さまざまなはかり知れないご恩をいただいて生きています。

それは生きていることのすべてがご恩といってもよいほどで、これは決して返せるものではありません。

親鸞聖人は、私たちの生活がご恩をうける生活であると同時に、ご恩に報いる生活であることを教えてくださいました。

真宗門徒はご恩に報いる生活の根本を「報恩講」という仏事にたくし、

ご恩のなかにある自分を見定め、毎日の生活のよろこびと力をいただいていたのです。

皆さまのご参詣をこころよりお待ち申し上げます。

2026年12月13日(日)

10:00～帰敬式

11:00～報恩講法要

11:30～法話 講師：小林尚樹師(東京6組 光明寺住職)

12:15～お斎(おとき) お赤飯弁当・白みそのお椀

※ 記念品に好評の「法語カレンダー」と「施本」「ゆず」を用意します。

※ 冥加金は3千円以上とさせていただきます。(当日欠席でご協賛下さる方はいかほどでも結構です)

※ 帰敬式受式者は9月末日までにお申し込みいただいた方となります。

※ 帰敬式を受けてすでに法名をいただいている方はその自覚を持って報恩講にご参詣下さい。

副住職が白みそのお椀を用意して、皆さまのお越しをお待ち申し上げます。

「報恩講」申込書

フリガナ

名 前：

郵便番号：〒

電話番号：

住 所：

2026年12月13日：報恩講

人数

名

この用紙をプリントしご記入のうえ、ご持参又は郵送かFAXでお送り下さい。

真宗大谷派 明順寺 〒110-0015 東京都台東区東上野6丁目10-12 FAX：03-3841-9380
